

## 2019年度第5回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要

開催日時	2020 年 3 月 9 日 16 時 ~ 16 時 30 分
開催場所	小山田記念温泉病院 図書室
出席委員	毛受、森、北村、原、山中、伊藤、家崎、清水、坂（敬略称、順不同）
新規研究計画の審議	
申請者	伊藤 裕亮
研究名	透析患者における疲労原因の調査
研究内容 要旨	透析後に疲労を訴える患者は多くいる。今回我々は問診票を用いた疲労評価テスト（VAS）と疲労評価として用いられている検査機器（加速度脈波計）を使用し疲労度を計測する。その後VAS及び加速度脈波計の検査結果と年齢や透析歴などの基本情報、尿毒素などの日常採血データ、透析条件、活動量の聞き取り調査、気分や不安感を評価できる感情プロフィール検査とを比較検討する。今回の研究において、透析患者による疲労の訴えが多い要因を調査する。
審議結果	承認 2019-17
参考	自覚疲労アンケートに要する時間は2分程度である。 精神状況のアンケート、日常生活の活動量のアンケートでは、直近一週間の状況について調査する。
新規研究計画の審議	
申請者	早川 美紀
研究名	当院におけるアドバンス・ケア・プランニングに対する意識調査
研究内容 要旨	当院におけるアドバンス・ケア・プランニングに対する意識調査を実施する。厚生労働省で行われた「人生の最終段階における医療に関する意識調査」で使用されたアンケートを使用し、意識調査を行い、アドバンス・ケア・プランニングの実践への一助とする。
審議結果	非承認
参考	同僚に対するアンケート調査であり、匿名ではあるが、年齢、性別、職種などから、個人を特定できる可能性がある。質問内容の中には、答えにくいものもある。 研究の意義がはっきりしない。